

2008年9月30日

アステラス製薬 企業ウェブサイト进行全面リニューアル

一般の方向け疾患情報サイト「なるほど病気ガイド」や
ウェブサイト上で絵本をつくる企画がスタート!

アステラス製薬株式会社(社長:野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」)はこのたび、企業ウェブサイト(<http://www.astellas.com>)を10月1日(水)に全面リニューアルしますので、お知らせいたします。

アステラス製薬では、「明日は変えられる。」のコミュニケーションスローガンのもと、先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献していきたいという当社の企業姿勢を伝えていくコミュニケーション活動を展開しています。こうした取り組みの一環として、当社の事業活動や企業姿勢をより深く理解いただくために、企業情報発信の中心的役割を担うウェブサイトについて全面的なリニューアルを行ないました。

今回のリニューアルでは、当社のウェブサイトを訪れていただいた方々が、必要な情報へアクセスしやすくするために、デザインやサイト構造などを一新しました。また、患者さんやそのご家族をはじめとした一般の方向けの疾患情報サイトを新たにオープンしたほか、「明日は変えられる。」に込められた想いをご理解いただくための新しいコンテンツも追加しました。特に、「社会的責任への取り組み」サイト内では現在活躍中の絵本作家とタイアップしてオリジナル絵本を制作し、小児科医院などへ配布するプロジェクトがスタートしました。

ウェブサイトへアクセスされた皆様を楽しみながら各コンテンツをご覧くださいことで、アステラス製薬に対して、「信頼感」や「親しみ」を感じていただくことをリニューアルのコンセプトにしています。なお、リニューアルのポイントは以下の通りです。

(1) 一般の方向け疾患情報サイト「なるほど病気ガイド」(<http://www.astellas.com/jp/health/healthcare>)をオープン

患者さんやそのご家族をはじめ一般の方向けに、さまざまな疾患に関する役立つ情報を提供するサイトを新たにオープンしました。本サイトの特徴は、以下の通りです。

- ・各疾患のメカニズムや日常生活での注意点、治療などの情報を分かりやすく掲載
- ・「アステラス健康電話相談室*」に寄せられた質問などをもとにしたQ&Aを掲載
- ・疾患をより理解いただくために、患者さん向けの疾患に関する解説の冊子や動画配信なども豊富に掲載
- ・さらに、必要に応じて「アステラス健康電話相談室」へ相談できるよう、サイト内に電話番号を設置するなど、患者さんの悩みにお応えしやすい工夫をしました。

リニューアル当初は、12疾患**の情報を掲載しますが、定期的に疾患情報を追加・更新していきます。また、製品情報(「くすりのしおり」等)についても今後掲載していく予定です。

*「アステラス健康電話相談室」

健康に関する悩みや疑問に対して、経験豊かな看護師が電話によりアドバイスを行っています。

**脂質異常症、糖尿病、高血圧、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、前立腺肥大症、過活動膀胱、関節リウマチ、アトピー性皮膚炎、とびひ、不眠症、臓器移植の計12疾患

(2) 企業ブランドサイト「明日は変えられる。」(<http://www.astellas.com/jp/corporate/brand/>)を新たにオープン

従来の企業情報サイトや株主・投資家向けサイト、求職者サイトなどに加えて、当社の企業姿勢をより深くご理解いただくために、企業ブランドサイト「明日は変えられる。」を新たにオープンしました。このサイトは以下の5つのコンテンツから成ります。

「くすりができるまで」

- ・アステラス製薬のくすりづくりにかける想いを、当社社員の声を通してお伝えします。また、2008年10月新棟が完成したつくば研究センター（御幸が丘）も映像などで紹介しています。

「野木森社長に聞く～アステラスが目指すこと」

- ・アステラス製薬のいまとこれから、「明日は変えられる。」に込めた想いを、当社の社長が熱く語ります。

「くすりづくりの絵本」

- ・新薬誕生の瞬間。それは、患者さんの明日を変えた物語。数十年におよぶ壮大な免疫抑制剤の研究開発ストーリーを、5分で楽しめるウェブの絵本にしました。

「アステラスのあゆみ」

- ・アステラス製薬の歴史を、その前身である藤沢薬品と山之内製薬の創業時から紹介します。

「アステラスの企業広告」

- ・アステラス製薬の企業広告をまとめて紹介します。

(3) 「社会的責任への取り組み」サイト内 (<http://www.astellas.com/jp/csr/>) でチャイルドブックプロジェクトがスタート

今回のリニューアルを機に、小児科医院などの医療機関、福祉施設の子供たちを対象に、オリジナル絵本を配布する活動「チャイルドブックプロジェクト」がスタートしました。このプロジェクトでは、現在活躍中の絵本作家accototo（ふくだとしお＋あきこ）さんと当社が協業し、コミュニケーションスローガン「明日は変えられる。」をテーマとした、夢のある絵本作りを行っています。具体的には、「社会的責任への取り組み」サイトのTOPページビジュアル上で、1ヶ月に1ページずつ絵本の「絵」を発表し、1年間ですべてのページが完成します。完成後は絵本となって子供たちに届けられるほか、弊社ウェブサイトでも閲覧できる予定です。

絵本名: 「あしたことりのこえでめがさめたら」

作・絵: accototo（ふくだとしお＋あきこ）

ふくだとしお と ふくだあきこによる絵本ユニット。

作品には「うしろにいるのだあれ」シリーズ（幻冬舎）、「とんでいったりんご」（学習研究社）、「いきものいろいろ」（ワニマガジン社）などがあります。

accototo ホームページ: <http://www015.upp.so-net.ne.jp/accototo/>

絵本に込めた思い・・・

足もとを歩く小さなあきこ、風に飛ばされるタンポポのわたげ。

何気なくそこにあるものはすべて、幾つもの奇跡を経て存在しています。

どんなにちっぽけに見えても、それはとても尊い大切ないのち。

その大切ないのちの「明日」を考え思いやることで、

自分自身の「明日」が、より豊かなものになっていくと信じています。

一人でも多くの人がこの絵本を通して、そのように感じてもらえたら、幸いです。

(4) 必要な情報にアクセスしやすくするために、デザイン・サイト構造を一新

①ステークホルダー別のナビゲーションに変更しました。

当社のウェブサイトへアクセスいただいた皆様が必要な情報をより見つけやすくするため、デザインを一新するとともに、ステークホルダー別のナビゲーションに変更しました。

②アクセシビリティへの配慮

高齢者や障がいを持った方々にも快適にご利用できるよう、アクセシビリティ*に配慮した対応をしています。具体的には、視覚障がい者の方への「音声等での対応」や「配色についての配慮」、聴覚障がい者の方への「音のみによる情報伝達の回避」、肢体不自由な方への「マウスに依存しなくても扱える設計」など、より多くの方々が快適にウェブサイトを利用できるよう努めています。また、光の量や点滅の周期などにも注意して、身体に害を及ぼすことなく、ウェブサイトを安全に利用できるよう配慮しました。

なお、アステラス製薬では、アクセシビリティに対する指針を当社ウェブサイト上に掲載しています。

(<http://www.astellas.com/jp/accessibility/>)

*アクセシビリティ

アクセシビリティとは、ウェブサイトを開覧する誰もが負担なく掲載されている情報にアクセスでき、コンテンツやその他の機能を利用できることを意味します。

アステラス製薬は、10月1日(水)リニューアルする企業ウェブサイトに加え、今後も様々なメディアを通じて、「明日は変えられる。」のコミュニケーションスローガンのもと、先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献していくという当社の企業姿勢を伝えていく方針です。

以上